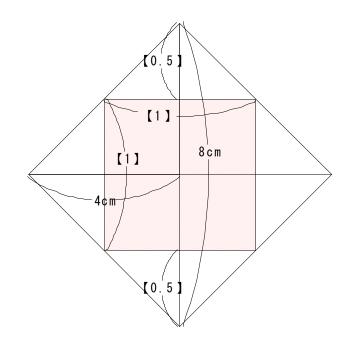
(1)

断面が右図のようになるので、直径と高さが同じ【1】であると、 円すいが底面の半径と高さが1: 1になるので、【2】が8cmになることがわかります。

したがって半径は 2cm であることから、

2×2×3.14×4=50.24

(答え) 50.24cm³



(2)

右図のようになります。

Xの長さが半径ですが、これは求められません。 ただ、求めるのは円の面積なので、x×xは 4×4÷2=8になります。

したがって円の面積は

8×3.14=25.12

(答え) 25.12cm²

